

# 「桂離宮の美を明日につなぐ」

御所・離宮 庭園美を護る技術研究会

協賛：全国女性造園技術者の会

桂離宮の庭園美の本質に迫り、庭園維持管理の工夫や秘訣を紹介

## ご挨拶

日本庭園の至宝、桂離宮・修学院離宮・大宮仙洞御所。本研究会は、これら宮廷庭園の美を護る伝統的な工法や作庭技術を紹介・検証し、日本庭園の心と技の継承と発展を望みます。

日本庭園の維持管理技術は、従来自然の理にかなった手法であるにもかかわらず、近年の効率化によって衰退の一途をたどっています。本研究会は年4回のセミナーを通じて、宮廷庭園にまつわる手入れや修復の意味を長期的な視点でひもとき、日本庭園の普遍性を考察することで、その美の本質を解き明かします。

今年度は「桂離宮の美を明日につなぐ」をテーマに宮廷庭園の写真をたくさん用意してお待ちしております。

御所・離宮 庭園美を護る技術研究会 代表 川瀬 昇作

## — 御所・離宮庭園セミナー「桂離宮の美を明日につなぐ」参加・申込要領 —

### 日 時

- |     |          |                           |             |
|-----|----------|---------------------------|-------------|
| 第1回 | 4月9日(日)  | セミナー14時～16時30分(受付13時40分～) | ※休憩・質疑応答を含む |
| 第2回 | 6月10日(土) | セミナー14時～16時30分(受付13時40分～) | ※休憩・質疑応答を含む |
| 第3回 | 8月12日(土) | セミナー14時～16時30分(受付13時40分～) | ※休憩・質疑応答を含む |
| 第4回 | 10月開催    | セミナー+パネルディスカッション          | 後日正式発表予定    |

2024年 3月 現地見学会 後日正式発表予定

※ 新型コロナウイルスの感染拡大状況など諸事情により、予定変更になる場合があります。

**定 員** 各回50名(申込先着順にて締め切り)

**講 師** 川瀬昇作 元宮内庁林園課専門職

1953年生まれ。1972年大阪府立園芸学校造園課卒。同年、技術雇員として宮内庁入庁。御所、修学院で13年、設計・積算部門、仁徳天皇陵樹林係、桂・御所・修学院での庭園係長などを経て、林園課専門職を務める。2012年4月より宮廷庭園研究所を主宰。

2023年2月10日 NHK『美の壺』「輝きに心映して 月」に出演



## プログラム

### 第1回 4月9日

- 桂離宮庭園写真ツアー（庭園の空間構成を解説）
- 管理技術紹介 一年間の手入れ・御所透かしと掃除
- 見学者をもてなす庭の美を維持する秘訣

### 第2回 6月10日

- わびさび—庭園美の本質
- 巡る季節 四季の始まり・命を育み、営みを慈しむ

### 第3回 8月12日

- 桂離宮の庭園修復事業—風化する庭の良さと保存技術
- 過去と現在の庭園技術を検証（桂垣・土橋・園路霰こぼし）

### 第4回 10月開催予定

「桂の月 いざなう仕掛け」講演＋パネルディスカッション  
庭園史専門研究者を招聘予定。

- 桂の月はどこから見るか？月の出と視点場
- ブルーノ・タウト「目は思惟する」「目が観る」とは



**テキスト** 川瀬昇著作『桂離宮・修学院離宮・仙洞御所 庭守の技と心』学芸出版社

※本セミナーはテキストをさらに掘り下げてお話しします。

当日の会場でお買い求めの方には、

消費税なしの特別価格 2500 円でお渡しいたします。



## 参加費

第1～3回は各回につき1人2000円。第4回は調整中。

（当日連絡なく欠席された場合は振込にてお支払いいただきます。）

## 会場

京都府立京都学・歴彩館 小ホール

- 京都市左京区下鴨半木町1-299
- 京都市営地下鉄【烏丸線】北山駅 [K03]  
（1番、3番出口）南へ徒歩約4分
- 京都市バス「北山駅前」南へ徒歩約4分
- 京都市バス「府立大学前」北へ徒歩約6分
- 車でお越しの場合、有料駐車場あり



## 申込方法

下記の問い合わせメール宛てに、表題を「御所・離宮庭園セミナー参加申込」として、①～⑥の必要事項を明記の上、ご連絡ください。

- ① 参加予定日時・回「〇月〇日 第〇回」
- ② 申込者氏名（フルネーム）
- ③ 申込者の連絡用メールアドレス
- ④ 申込者の連絡用電話番号
- ⑤ 同行参加者がいる場合、その方の氏名（フルネーム）
- ⑥ テキスト購入予定の場合、希望冊数

## 問い合わせ

御所・離宮 庭園美を護る技術研究会事務局  
elysiangardener@gmail.com（担当：藤津）